

[トップページ](#) > 新着情報

[トップページ](#)

[新着情報](#)

[理事長からのご挨拶](#)

[ユニバーサルサービスの考え方](#)

[ユニバーサルサービス・アドバイザーとは](#)

[ユニバーサルサービス・アドバイザーのご紹介](#)

[一般講師のご紹介](#)

[モデル研修プログラム](#)

[ユニバーサルサービス・アドバイザーの派遣をご希望の方へ](#)

[法人概要](#)

[お問い合わせ](#)

『障害者及び高齢者に対する接遇研修』を行いました

掲載日：2013年10月28日（月） カテゴリー：報告

9月30日、大阪地方裁判所の職員の方を対象として、『障害者及び高齢者に対する接遇研修』を行いました。参加者事前アンケートを基に、講演、ロールプレイングやディスカッションを行い、充実した研修となりました。

講演

「高齢者が必要とするサービスとは」 安木麻貴氏

高齢者介護に携わっている経験から、高齢者への接遇についてアドバイス。高齢者と関わりあうには、基本的な接遇と合わせて、お互いのコミュニケーションが大事である。

「視覚障害のある生活」 桂田元太郎氏

先天的全盲である自身の生活・日々の活動を紹介し、視覚障害者の概要を説明した。その後、受講者からの質問を受けて、適切な接し方について説明した。

ロールプレイング・ディスカッション

～現場でユニバーサルサービスのスキルや心構えを学ぶ～

各講師とのディスカッションを交えて、視覚障害者の誘導や車いすの介助、車いす体験などの、実際に障害者や高齢者に対応する場面を想定したロールプレイング研修。また、視野狭窄・白内障・弱視の疑似体験、障害のある方への支援グッズの紹介を行いました。

講師：糟谷佐紀氏（神戸学院大学）、桂田元太郎氏（日本ブラインドテニス連盟会長）、飯塚理能氏（NPO法人ウィズアス）、安木麻貴氏（NPO福祉ネット星が丘）

<講師>

「職員の皆さんは真面目に研修に取り組んでおられました。一市民としてこのような研修を受けておられるということに期待があります。やはり、対応をしたことのある方、家族の介護を抱えていらっしゃる方からの声がよく上がってきていました。」（安木）

「受講者の皆さんはとても熱心に聴いてくださり、日々の業務の中出視覚障害者に適切に！平等に接することを熟慮しておられるお気持ちが伝わってきました。」（桂田）

「本人に合った配慮をしてもらえるのは嬉しいこと。人それぞれ違って良いのだし、自分のできる範囲でやれば良い ということをおわかってもらえたのではないかな。」（飯塚）

[ページの先頭へ](#)

『現場から・当事者からの発信力を磨く キャリアアップコース』のお知らせ

掲載日：2013年7月8日（月） カテゴリー：募集

神戸学院大学 社会人キャリアアップ講座では、10月20日（日）から2月1日（土）まで5日間、『現場から・当事者からの発信力を磨く キャリアアップコース』を下記の通り開催します。

*ユニバーサルサービスアカデミーでは、毎年ユニバーサルサービス・アドバイザー養成講座を行なっておりますが、本年度（2013年度）は、神戸学院大学主催『現場から・当事者からの発信力を磨く キャリアアップコース』に代えさせていただきます。当コースの修了者のうち、希望者にはご相談の上、ユニバーサルサービス・アドバイザーとして登録させていただく場合もございます。

【概要】

超高齢社会である日本において、サービス業をはじめあらゆる分野で、障害者や高齢者に対するサービスの向上が求められています。しかし、これまで障害者や高齢者に直接かかわりのなかった人にとってかなり難しいことであると思われます。現在、サービス業界から、教育機関から、裁判所から、障害者本人や高齢者施設で働く現場の方からの話を聞きたいという依頼があります。

【講座内容】

発信したい内容を整理する	4.5時間
発信する内容を組立てる	4.5時間
発信する方法を考える	4.5時間
発信するためのスキルアップ	4.5時間
プレゼンテーション演習	4.5時間

【実施場所】

神戸学院大学 ポートアイランドキャンパスおよび有瀬キャンパス

【受講料】

受講料は無料です。ただし、受講に必要な書籍購入などに費用を要する場合があります。

【定員】

定員15名として開講します。

【応募資格】

- 【1】障害者・高齢者ご本人やご家族、施設等で障害者・高齢者と直接かかわっている方
- 【2】高等学校を卒業された方、またはこれと同等以上の学力があると認められた方
- 【3】受講年度の4月1日現在で、満18歳以上の者

【応募方法】

<応募期間>

2013年8月26日（月）～9月12日（木）必着
応募期間内に下記宛に願書を郵送して下さい。

<送付先>

〒651-2180 神戸市西区伊川谷有瀬518
神戸学院大学 社会人キャリアアップ講座事務局

詳細は応募要項をご確認下さい↓

[応募要項 \(PDF\) →](#)

[『現場から・当事者からの発信力を磨く キャリアアップコース』](#)→※別のウェブサイトに移動します

[ページの先頭へ](#)

神戸学院大学『福祉生活環境論』で講演を行いました

掲載日：2013年1月25日（金） カテゴリー：報告

1月11日（金）に神戸学院大学社会リハビリテーション学科の福祉生活環境論のゲスト講師として田上香氏が講演を行いました。

【工夫を凝らした自宅の様子を紹介しながら、障害のある方の住まいに対する配慮、考え方について】

[ページの先頭へ](#)

神戸流通科学大学『観光地計画論』で講演を行いました

掲載日：2012年12月25日（火） カテゴリー：報告

12月19日（水）に、神戸流通科学大学の観光地計画論で、ゲスト講師として、福田正人氏と石田真愛氏が講演を行いました。

福田正人氏『人の優しさに触れる喜び』



福田氏の講演

視覚に障害を持って生まれ、現在はピアニストとして活動している。ピアニストに至った経緯や今の日常生活を紹介。危険な目にあうこともあるが、一人で外出することも多い。その理由とは？

石田真愛氏『脊髄損傷者（車椅子）への対応』

アイルランドへ一人旅した時に感じた、国際線の車椅子対応の事例と、街中(ショッピングセンターやバス・タクシーなど交通機関)での、車椅子の不自由さを感じさせない何気ない気遣いなど日本とアイルランドの比較を紹介。また啓発として、あまり馴染みのない脊髄損傷者が車椅子に座っている時に一人でできることと苦手なことについて実例を交えて紹介。初めて会う通りすがりの車椅子の方にも提供できるサポートがあることを紹介した。



石田氏の講演

講師

『たくさんの方の前で話すのはほぼ初めての経験で緊張しましたが、皆さん興味を持って熱心に聴いてくれたのが伝わってきてとてもうれしかったです。言葉で人に何かを伝えることの楽しさが、少しわかったような気がします。これからもっとたくさんの方に、障害のある人たちのことを知ってもらい、本当の意味で「誰もが住みやすい社会」を作るために、自分の思いを伝えて行きたいと考えています。』（福田正人氏）

『脊髄損傷という障害が、いかに身近な存在であるか関心を持ってもらうことを主眼においてお話ししました。車椅子ユーザーの中には、足が不自由と見た目の障害だけでなく、内部疾患を持った人もいます。また初対面の人でも可能なサポートがあることを伝えることができました。「将来携わるサービス業に活かしていきたい」や、「街中や車椅子の友人に声をかけてみたい」などの感想を思った以上にいただき、私自身が非常に励まされました。』（石田真愛氏）

受講者の感想

「車いすの人は歩けないというイメージだったが、石田さんが歩いているのを見て驚いた。サポートの仕方も少し学べたので、将来の仕事に活かしていきたい。」

「実際に、目の不自由な方からのお話を聞いたことがなかったのでとてもいい機会になりました。将来サービス業に就きたいと思っているので、ご本人からサポートに関する意見がきけてとても良かったです。」

[ページの先頭へ](#)

阪南大学『集客産業論』で講演を行いました

掲載日：2012年12月25日（火） カテゴリー：報告

11月15日（木）に、阪南大学の「集客産業論」でゲスト講師として、[ユニバーサルサービス・アドバイザーの田上香氏と八田建司氏](#)が講演を行いました。

講演テーマ：「集客産業に欠かせない、“ユニバーサルサービス”」（田上香氏）

<参加者の声>

「私も車いすや障害者の人を見ると何かしたほうがいいかなと思ってしまいうけど、いきすぎた気遣いより、見守り、困ったときに助けてあげることが大切だと思いました。」
「障害者であっても健常者であっても、同じものを共有すべきだし、できると思うので、おおげさでなくても、一つのアイデア、一つの行いで、お互いが気持ちよく共生できる社会になっていくのではないかと思います。」

<講師>

講師が二人ということで、30分の予定だったのに、大幅に超過して話してしまい、お昼休みに食い込んでしまいました。にも関わらず、みなさんが最後まで熱心に聴いて、感想も遅くまで残って書いてくれたので、とても感激しました。

[ページの先頭へ](#)

成美大学『宿泊産業論』で講演を行いました

掲載日：2012年12月25日（火） カテゴリー：報告

11月6日（火）に、成美大学の特別公開講座「宿泊産業論」でゲストスピーカーとして、[ユニバーサルサービス・アドバイザーの田上香氏](#)が講演を行いました。講座は、学生だけではなく、一般の方々にもご参加いただきました。

講演テーマ：「宿泊施設（ホテル・旅館）のユニバーサルの現状について利用者から考える」

<参加者の声>

「自分の考えていたバリアフリーと、当事者が必要とするバリアフリーには、多少のズレがあるようだ。当事者の意見を聞くことが重要だと感じた。」

「地元にもお年寄りの方が多くいるので、その人たちへの対応にもすごく役立つ話でした。」

[ページの先頭へ](#)

『障害者に対する接遇研修』を行いました

掲載日：2012年11月28日（水） カテゴリー：報告

10月18日、神戸地方裁判所の職員の方を対象として、『障害者に対する接遇研修』を実施しました。車いす利用者、難聴者、視覚障害者が講師として講演を行い、また、実際の場面を想定したロールプレイングやディスカッションを行いました。

講演

『車いすでの外出で思うこと』 田上香氏

車いすでの外出先で困ること、ハードの問題とソフトの問題について指摘。移動手段や宿泊施設、観光施設で感じたさまざまなこと。

『視覚障害について』 森島ちさと氏

普段の生活やラジオDJとしての話。自身の障害である視覚障害のひとつである視野狭窄についての説明。また、外出先における出来事などを紹介。

『ブチ難聴者の日常』 岩橋なをみ氏

聴覚障害者（1側性難聴者）の立場から、聞こえの特性や、日常生活の中での不便さ、困難さなどを紹介。「一見、判別しにくく個人差もあるため理解されにくい、コミュニケーションにおいて困難を生じることがあり、個々の場合として理解、必要な時には配慮していただくとありがたい。」

ロールプレイング・ディスカッション

～現場でユニバーサルサービスのスキルや心構えを学ぶ～

障害者（車椅子利用）への対応、視覚障害者への窓口、誘導対応、聴覚障害者への窓口対応の仕方をロールプレイングで学ぶ。実際に障害者に対応する場面を想定したロールプレイング研修。

講師：糟谷佐紀氏（神戸学院大学）、田上香氏（身体障害者相談員）、森島ちさと氏（ラジオDJ）、岩橋なをみ氏（兵庫県福祉のまちづくりアドバイザー）

<講師>

『短時間ではあったが、いろいろお伝えできて有意義でした。』

『ロールプレイングの際、初めは皆さん緊張されていましたが、徐々に打ち解けて、質問等もたくさん出るようになりました。今回改めて、障害者はまだまだ、“普通じゃない”んだな、もっともっと知ってもらわないといけないな、と思いました。』

[ページの先頭へ](#)

『障害者及び高齢者に対する接遇研修』を行いました

掲載日：2012年10月3日（火） カテゴリー：報告

9月10日、大阪地方裁判所の職員の方を対象として、『障害者及び高齢者に対する接遇研修』を行いました。講演に加えて、ロールプレイングやディスカッションも行い、充実した研修となりました。

講演

『車いす利用者として、外出先で思うこと』 田上香氏

車いすでの外出先で困ること、ハードの問題とソフトの問題について指摘。移動手段や宿泊施設、観光施設で感じたさまざまなこと。

『高齢者の対応について』 廣岡菊代氏

高齢になるにつれて伴う障害について紹介。対応は、「ゆっくり、確実に、丁寧に、1つずつ」。高齢者施設に勤務する立場から接遇に関するアドバイス。

『視覚・聴覚の障害について』 糟谷佐紀氏

視覚障害、聴覚障害といった障害の特徴や接し方について。またサービス現場や窓口などで利用できる便利グッズを紹介。

ロールプレイング・ディスカッション

～現場でユニバーサルサービスのスキルや心構えを学ぶ～

窓口対応（手続き説明・書類への記入など）や誘導、移動の補助を行うなどの、実際に障害者や高齢者に対応する場面を想定したロールプレイング研修。また、車いす体験、視野狭窄・白内障・弱視の疑似体

験、高齢者スーツを使った高齢者疑似体験を行いました。

講師：糟谷佐紀氏（神戸学院大学）、田上香氏（身体障害者相談員）、飯塚理能氏（NPO法人ウィズアス）、廣岡菊代氏（居宅介護支援事業所 ケアマネージャー）

<講師>

『来庁者を一目見ただけで、完璧に対応することは難しい。自分でできることはそれぞれ違うため、「お手伝いできることがあればおっしゃってくださいね」など、本人に聞くことが大切。』

『「障害のある人にはこういう対応を」などと、そのほうがラクだからと、すぐに型にはめがちだけど、そうではなくて、きちんとその人、その人と向き合うことが大切なんだと思った」という発表があり、一番伝えなかった部分をしっかり受け取ってもらえたことがわかって、本当によかったです。』

[ページの先頭へ](#)

『ユニバーサルサービスアカデミー設立記念シンポジウム』を開催しました。

掲載日：2012年10月3日（水） カテゴリー：報告

9月6日に、ユニバーサルサービスアカデミー設立記念シンポジウムを開催致しました。シンポジウムは盛況のうちに終了いたしました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

糟谷佐紀氏『特定非営利活動法人ユニバーサルサービスアカデミー法人設立にあたり』



糟谷氏の講演

我々が提唱しているユニバーサルサービスについてご説明、今後の展開についてご紹介いたしました。

室井孝王氏『基調講演 誰もが同じサービスを受けることができる社会を目指して』



室井氏の講演

サービス関連事業にとって欠かすことの出来ない高齢者、障害者に配慮した「ユニバーサルサービス」の提供について。

木島英登氏『妥当な配慮を考える もっと普通に、もっと自然に。』



木島氏の講演

サービスの現場における妥当な配慮とは？飛行機の搭乗の場面、映画館を事例に。

参加者のお声

- ・「体験談」を中心に話をしていたので、イメージしやすく分かりやすかった。
- ・ユニバーサルサービスは今後必ず必要となってくるテーマだと感じた。
- ・「感性を養う」、「百人百様」などの言葉が心に残った。
- ・高齢者や障害のある人が困っていることは、身近にそういう人がいないとなかなか実感としてわからない。直接、そういった方たちの声をきくことは、今の時代のサービスを考える上では必要だと思った。

ありがとうございました。

[ページの先頭へ](#)

『ユニバーサルサービス・アドバイザー養成研修』を開催します

掲載日：2012年8月7日（火） カテゴリー：募集

超高齢社会を迎え、高齢者や障害者に配慮した「ユニバーサルサービス」の提供が、様々なサービス産業の今後の発展への重要な要素となってきています。そのためにも、実際にサービスを提供する側である宿泊、交通・移送、飲食・物販、観光等の事業者から、高齢者に日々対応している方、または障害の当事者の方から直接話を聞きたいという強い要望の声があがってきています。

しかし、人前で話すとなると、単に自分の経験談を話すだけでなく、本当に伝えたいことを「伝える」ためのスキルが求められてきます。そこで、高齢者対応に関わる経験や考え、また障害者としての経験や考えを話すことで、よりよい社会にしたいと考えている人を対象に、『ユニバーサルサービス・アドバイザー養成研修』を開催することになりました。

人前で話した経験のある方、ない方でも、今後のご活躍の幅を広げるためにも、ぜひご参加ください。

研修は、講義編と実践編の2回コースです。

第1回研修の同日13時半～17時に、設立記念シンポジウムを開催しております。こちらのシンポジウムにも出来る限りご参加下さい。

(1)第1回ユニバーサルサービス・アドバイザー養成研修【講義編】

日時：平成24年9月6日（木） 17:00～18:00

会場：キャンパスポート大阪 ルームE

対象者：障害当事者および高齢者、もしくは、高齢者施設勤務者

(2)第2回ユニバーサルサービス・アドバイザー養成研修【実践編】

日時：平成24年10月6日（土） 14:00～16:00

会場：神戸学院大学ポートアイランドキャンパス

対象者：第1回研修受講者

<募集概要>

定員：10名

参加費：無料

<申込先>

特定非営利活動法人ユニバーサルサービスアカデミー事務局（株式会社インブリージョン内）

TEL：06-6624-8555

FAX：06-6624-8505

E-mail：info@universal-service-ac.com

詳細についてはこちらをご確認下さい↓

[開催案内・参加申込書（アドバイザー研修）PDF](#)

※参加を希望される方は、お申込みの上、ご参加ください。

[ページの先頭へ](#)

『ユニバーサルサービスアカデミー 設立記念シンポジウム』を開催します

掲載日：2012年8月7日（火） カテゴリー：募集

ユニバーサルサービスアカデミーでは、研修や講師派遣を通じて人材育成を続けて参りましたが、この度、活動基盤をさらに充実させるために、NPO法人を設立致しました。（2012年4月設立）

つきましては、設立記念として『設立記念シンポジウム～誰もが同じサービスを受けることができる社会を目指して～』を開催いたします。当団体のこれまでの活動と今後の展望をご紹介しますとともに、ユニバーサルな社会、ユニバーサルなサービスの有り方についてお話する機会を設けたいと考えております。

ご多用の時期ですが、皆様のご参加をお待ちしております。

<開催概要>

日時：平成24年9月6日（木） 13:30～17:00

会場：キャンパスポート大阪 ルームE

会場住所：〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-400 大阪駅前第2ビル4階

定員：40名

参加費：無料

<申込先>

特定非営利活動法人ユニバーサルサービスアカデミー事務局（株式会社インブリージョン内）

TEL：06-6624-8555

FAX：06-6624-8505

E-mail：info@universal-service-ac.com

<プログラム> ※予定

(1)ご挨拶『特定非営利活動法人ユニバーサルサービスアカデミー法人設立にあたり』

糟谷 佐紀（特定非営利活動法人ユニバーサルサービスアカデミー理事長、神戸学院大学総合リハビリテーション学部 准教授）

(2)基調講演『誰もが同じサービスを受けることができる社会を目指して』

室井 孝王氏（NPO法人 高齢者・障がい者の旅をサポートする会 理事）

(3)講演『妥当な配慮を考える。もっと普通に。もっと自然に』

木島 英登氏（木島英登バリアフリー研究所）

詳細についてはこちらをご確認下さい↓

[開催案内・参加申込書（シンポジウム）PDF](#)

※参加を希望される方は、お申込みの上、ご参加ください。

[ページの先頭へ](#)

神戸流通科学大学「観光地計画論」で講演を行いました

掲載日：2011年1月18日（水） カテゴリー：報告

12月28日に、神戸流通科学大学観光地計画論で、ゲスト講師として、[ユニバーサルサービス・アドバイザーの叶丸千明さん](#)、[田上香さん](#)が講演を行いました。

叶丸千明氏『自閉症の人への対応から学ぶユニバーサルサービス』



叶丸氏の講演

「これからの時代、ユニバーサルサービスは重要なポイントになります。視覚を使うなど、ちょっとしたアイデアで、より行き届いたサービスを提供でき、私たちの暮らしも便利になります。」

田上香氏『誰もが楽しめる観光地にするために』



田上氏の講演

「当事者の意見を取り入れた環境整備をすれば、コストの無駄もなくなり、集客もアップするのではないかと。観光地を完全にバリアフリーにすることは難しいと思いますが、その部分をスタッフの方がカバーして下さったことがあり、これはとてもうれしかったです。」

[ページの先頭へ](#)

関西学院大学「ユニバーサルデザイン論」で講演を行いました

掲載日：2012年1月18日（水） カテゴリー：報告

12月6日に、関西学院大学人間福祉学部「ユニバーサルデザイン論」で、[森島ちさとさん](#)が講演を行いました。森島さんの日常生活の話聞いて、その後2週間でユニバーサルデザインの概念の商品や仕組みを考えるとという課題が与えられています。

森島ちさと氏『私の日常生活～視覚障害のある者として～』



森島氏の講演

「引っ越し先を探す時に、バリアフリーという観点だけでは探さなかった。スーパーではなく対面で買い物のできる場所があるか、大家さんが同じマンションに住んでいるか、駅から家までのルートに目印となるもの（川や信号など）があるかななどを特に重要視して今の住まいを決めました。それでもゴミを出す場所が分からなかったり、夜間に音響信号の音が消えてしまったりと困ったこともありますが、人に支えられながら生活できる下町っぽい今の場所が気に入っています。」

森島さんの感想

「大学生を対象とした講義ということで、90分という長さなど新しい試みにチャレンジしました。多くの学生が何らかの気づきを得てくださって嬉しく思いました。」

学生の感想

「講義で聞いていて分かっていitつもりだったが、直接聞いてみないと分からないことも多く勉強になりました。」

阪南大学『環境計画論・集客産業論』で講演を行いました

掲載日：2011年11月1日（火） カテゴリー：報告

10月20日（木）に、阪南大学環境計画論・集客産業論でゲスト講師として、[糟谷佐紀さん](#)、[ユニバーサルサービス・アドバイザーの田上香さんと八田健司さん](#)が講演を行いました。

田上香氏『車いす使用者として出かけた旅行先でのサービス』



田上氏の講演

「障害者だからといって過剰すぎるサービスは不要。さりげないサービスほど嬉しいものです。節電が言われている今、何でもオートマチックで出来るようになってきている必要もないと感じます」

八田健司氏『日常生活で嬉しく感じるちょっとした心遣いについて』



八田氏の講演

「手の震えがあるので、記入する必要があるときはサポートが欲しい。飲み物はこぼれないようにマグカップなどで出してくれると嬉しい」

感想

田上氏：「限られた時間の中で、一つ一つじっくりと掘り下げて話すことができませんでした。しかし、特に伝えなかったことはきちんと受け止めてもらえたことがわかり、とても感激しました。」

八田氏：「学生から直接話を聞いたことで障害者を特別扱いしなくて良いのだと分かったとあり、嬉しく思いました。」

『障害者及び高齢者に対する接遇研修』を行いました

掲載日：2011年10月4日（火） カテゴリー：報告

9月某日、裁判所の職員を対象として、『障害者及び高齢者に対する接遇研修』を行いました。講演に加えて、ロールプレイングやディスカッションも行い、充実した研修となりました。

講演

テーマ『障害種別の特徴とその接遇方法』 糟谷佐紀さん

視覚障害、聴覚障害、疾病などといった障害の特徴や接し方について。またサービス現場や窓口などで利用できる便利グッズを紹介。

テーマ『高齢者への対応について～心のバリアフリー～』 安木麻貴さん

時代がカジュアル化している中で高齢者が求める対応、対応する側が知っておいた方がよいことなど、高齢者施設に勤務する立場から接遇に関するアドバイス。

ロールプレイング・ディスカッション

～現場でユニバーサルサービスのスキルや心構えを学ぶ～

窓口対応（手続き説明・書類への記入など）や誘導、移動の補助を行うなどの、実際に障害者や高齢者に応対する場面を想定したロールプレイング研修。また、車いす体験、視野狭窄・白内障・弱視の疑似体験、高齢者スーツを使った高齢者疑似体験を行いました。

講師：糟谷佐紀さん（神戸学院大学）、安木麻貴さん（NPO福祉ネット星が丘）、飯塚理能さん（NPO法人ウイズアス）、法田利弘さん（コウダイケアサービス）

<講師>

『具体的な内容で話が深まったグループもあり、受講者の方々の熱意を感じました』

『日ごろの業務に役立つ具体的な介助方法、必要な声かけを学んで頂きました。裁判所に努めている方が研修を企画されたことは一市民として心強く思いました。』

[ページの先頭へ](#)

成美大学 特別公開講座「ホスピタリティー論」で講演を行いました

掲載日：2011年7月19日（火） カテゴリー：報告

6月27日（月）に、成美大学の特別公開講座「ホスピタリティー論」でゲストスピーカーとして、ユニバーサルサービス・アドバイザーの八田健司さんが講演を行いました。講座は、学生だけではなく、一般の方々にもご参加いただきました。

講演テーマ『私が外出先で困ること 嬉しいこと』



京都新聞掲載記事

6月27日（月）に、成美大学の特別公開講座「ホスピタリティー論」でゲストスピーカーとして、ユニバーサルサービス・アドバイザーの八田健司さんが講演を行いました。講座は、学生だけではなく、一般の方々にもご参加いただきました。

<八田氏（講師）>

「60分と長い時間お話をもらい、伝えなかったことを伝えられました。皆さんが真剣に聴いてくださり、とても話しやすい環境でした。これからはもっと練習や経験を積んでいき、このような活動に積極的に取り組んでいきたいと思いません。」

[ページの先頭へ](#)

立命館大学「観光経済論」で講演を行いました

掲載日：2011年7月19日（火） カテゴリー：報告

6月21日（火）に、立命館大学の「観光経済論」でゲスト講師として、[ユニバーサルサービス・アドバイザーの田上香さん](#)が講演を行いました。

講演テーマ『観光業における、ユニバーサルサービスの提言』

車いすでの生活、自宅や車の乗り降りなどの工夫について紹介。車いすでの旅行について、移動手段や宿泊施設、観光施設で感じたさまざまなこと。（ハード面よりもソフト面でバリアを感じるという事例や、「ユニバーサル」を意識すれば集客を見込めるのではないか など。）



田上氏の講演(1)

<田上氏（講師）>

「受講者である学生の皆さんが、日常生活に照らして、バイト先でのことや身近な車いす利用者について、「ユニバーサル」という視点についてなど、様々なことに気付いてくれたようでした。このような機会をいただけて本当によかったですと思いました。」

<受講者>

「車いすを使用している方の立場からお話を聞いたのはとても貴重な経験でした。健常者がバリアフリーについて考えても、なかなか障害者の立場になって考えられないため、本人から話を聴く大切さが分かりました。」



田上氏の講演(2)

「障害の程度が人によって様々に異なるという事実がユニバーサルサービスの実現を難しくしていると感じた。今回のお話を聴いて、意思の疎通をはかることが大事だと改めて感じることが出来た。」

[ページの先頭へ](#)

ユニバーサルサービス・アドバイザーがツアーの現場検証を行いました

掲載日：2011年7月19日（火） カテゴリー：報告

6月某日、福祉のまちづくり学会で開催が予定されているオプションツアーの現場検証で、[ユニバーサルサービス・アドバイザーの田上香さん](#)（車いすユーザー）が、講師として参加しました。ツアー企画担当者やツアーガイドといったツアー関係者の方々が、企画されているツアールート上で移動・試食など様々な場面を講師とともに体験し、ツアー内容の検証やサポートの方法などを研修しました。



介助方法の確認

<田上氏（講師）>

「車いすユーザーが利用できるお手洗いが、あまりにも少ないことに驚きました。どんな障害者が参加したとしても、何もかも事前に完璧に準備しておくなどと身構える必要はないですが、お手洗いの場所だけは調べておいてもらう必要があると思います。

お店の入り口の段差など、介助が必要な場面では本人の説明を聞けばよい、ということがわかってもらえて、とてもよかったですと思います。今後も、このようなツアー検証をしてくれる旅行会社が増えるといいなと、強く思いました。」



道路状況の確認

<参加者>

「今後、外出する高齢者が増えていくなか観光業界においても、ニーズが高まってくると思い受講しました。目からウロコで、勉強になることが沢山ありました。」

[ページの先頭へ](#)

「一般講師のご紹介」他、コンテンツを公開しました

掲載日：2011年6月15日（金） カテゴリー：更新情報

『[一般講師のご紹介](#)』、『[ユニバーサルサービス・アドバイザーの派遣をご希望の方へ](#)』を公開しました。

[ページの先頭へ](#)

『サービス事業者様向け新入社員研修』が開催されました

掲載日：2011年6月14日（火） カテゴリー：報告

2011年5月7日（土）、『サービス事業者様向け新入社員研修』（主催：川村義肢株式会社）で、ユニバーサルサービス・アドバイザーが講演しました。

その後受講者と一緒にディスカッションするグループワークに参加しました。

森島ちさとさん

<講演>

テーマ『視覚障害のある生活とラジオDJ』

視野がだんだんと狭くなっていく自身の視覚障害について、ラジオDJとしての生活を交えて紹介。見えなくなった生活のなかでの人とのコミュニケーションについて思うこと。

<グループワーク>

「障害者のニーズ把握と解決方法」に参加



<感想>

「私の中では、ラジオ番組を作っていたことが基盤になっていて、それが今でも役にたっています。講演では、そういったラジオDJとしての仕事や日常の移動についてなど、生活全般の話をしました。後半のワークショップではとても盛り上がり、楽しかったです。」

田上香さん

<講演>

テーマ『障害者になって、思うこと。～"バリアフリー"ってなんだろう？～』

身体障害者になってから車いすを使うに至るまでの経緯、自宅や車の乗り降りなどの工夫について紹介。出かけた際に周囲から受ける対応について思うこと。

<グループワーク>

「障害者のニーズ把握と解決方法」に参加



<感想>

「午後からのグループワークでは、少しの時間でも一緒に過ごす中で、自分の講演内容やそれ以外の部分についても、たくさんの気付きを得てもらえたことがわかり、参加できたことをとても光栄に感じました。具体的に障害者のニーズに応えようと、新入社員ならではの自由で斬新な案も飛び出し、今後への希望も感じることができ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。」

鶴崎彩乃さん

<グループワーク>

「障害者のニーズ把握と解決方法」に参加



<感想>

「他の講師の方が社会人の方達で私一人学生でしたので、正直緊張していました。しかし、同じグループの方達が、どんな話でも真剣に聞いてくださって嬉しかったです。私が一つ困っていることを言うと、様々な反応が返ってきてこちらが勉強になることが多かったです。」

[ページの先頭へ](#)

『サービス事業者様向け新入社員研修』でユニバーサルサービス・アドバイザーが講演

掲載日：2011年4月8日（金） カテゴリー：募集

※終了しました

障がい者が外に出て、社会との積極的な関わりを増していく中で、それを受け入れる様々なサービス産業従事者のあり方の重要性は今後ますます高まっています。

また、さまざまな障がい者を受け入れる力を伸ばすことは、サービスの質的向上につながり、事業者の発展にもつながるものと思われまます。

このたび、広くサービスに関わる事業者様を対象に、障がい者とともに学ぶ研修『サービス事業者様向け新入社員研修』が開催されます。まず、お話を聴き、障がい者や障がいを正しく理解する。そして、障がい者や仲間とともにあるべきサービスについて考え、その実現に向けた企画を立案し、発表します。

当アカデミーから、[ユニバーサルサービス・アドバイザーの田上香さん](#)が、車いすユーザーとして講演を行います。

<開催概要>

日程：2011年5月7日（土） 9:00～16:45（9:00～受付）

会場：川村義肢株式会社

会場住所：大阪府大東市御領1-12-1

費用：お一人様5,000円（お弁当付き）

テーマ：サービス事業に携わる新入社員に対して、障がい者を理解し、障がい者が望むサービスの実現について、グループワークを通してその課題解決を図ります。

主催：パシフィックサプライ株式会社（川村義肢株式会社）

[詳細情報・お申し込みはこちら](#) ※外部サイトにリンクしています

[ページの先頭へ](#)

モデル研修プログラムを公開しました

掲載日：2011年3月22日（火） カテゴリー：更新情報

『[モデル研修プログラム](#)』を公開しました。[こちらのメールフォーム](#)からお気軽にお問い合わせください。

[ページの先頭へ](#)

『ユニバーサルサービス人材育成・フォーラム』を開催しました

掲載日：2011年3月17日（木） カテゴリー：報告

3月10日に、ユニバーサルサービス人材育成事業コンソーシアムの活動を報告するフォーラムが開催されました。ユニバーサルサービス・アドバイザー（主に高齢者を対象とする施設等に勤務する人や障害者本人）からの講演も行われ、フォーラムは盛況のうちに終了いたしました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



室井孝生さん基調講演
『～誰もが同じようなサービスを受けることができる社会を目指して～』



糟谷佐紀さん講演
『ユニバーサルサービス人材育成事業の報告』



安木麻貴さん講演
『高齢者・障害者に配慮した「ユニバーサルサービス」の発展普及に向けて』



廣岡菊代さん講演
『認知症高齢者の対応について』



八田健司さん講演
『ユニバーサルサービス・アドバイザー養成研修』



鶴崎綾乃さん講演
『ユニバーサルサービス・アドバイザー養成研修を受けてみて』

[ページの先頭へ](#)

コンテンツを公開しました

掲載日：2011年3月14日（月） カテゴリー：更新情報

[『ユニバーサルサービスの考え方』](#) [『ユニバーサルサービス・アドバイザーとは』](#) [『ユニバーサルサービス・アドバイザーのご紹介』](#) を公開しました。

[ページの先頭へ](#)

『ユニバーサルサービス人材育成・フォーラム』を開催します

掲載日：2011年2月28日（月） カテゴリー：募集

※終了しました

日本は超高齢社会を迎え、サービス産業が、これまでのように、健康な青年層や壮年層のみを対象とする時代は終わり、高齢者、障害者をも対象とするサービスの提供が、あたりまえように求められることとなります。このような状況を踏まえ、サービス関連事業にとって欠かすことの出来ない高齢者、障害者に配慮した「ユニバーサルサービス（US）」を提供することが、観光業をはじめ様々なサービス産業の今後の発展につながると思われる。

高齢者、障害者にサービス提供を行うためには、サービス産業従事者に対して、高齢者・障害者への接遇に配慮した心得やノウハウを伝える人材育成プログラムを開発し、これを用いた研修により個々のスキルアップを行う必要があると考えます。また、この人材育成研修を、多くのサービス産業従事者に提供するためには、ユニバーサルサービス・アドバイザー：USA（高齢者を対象とする施設等に勤務する者や障害者本人）を、講師として養成し、USAのスキルやノウハウを、サービス産業に活かしていくことが有効であると考えます。

US人材育成コンソーシアムでは、このような問題意識と解決策にもとづき、平成21年度、22年度の2か年間、経済産業省の支援を受け『高齢者・障害者に配慮した「ユニバーサルサービス」の発展・普及に向けた人材の育成』事業を進めてまいりました。このほど、この事業成果がまとまり、サービス事業関係者や教育関係者の方々に、USの理念や研修プログラム、平成23年度以降のUS人材育成事業概要についてご報告し、それぞれのサービス提供現場において人材育成プログラムの積極的な活用をお勧めする機会を設けました。

年度末でご多用の時期ですが、皆様のご来場をお待ちしています。

日時：平成23年3月10日（木）13:30～16:30

参加費：無料

会場：神戸学院大学ポートアイランドキャンパス

[詳細情報、参加申込についてはこちらのPDFをご確認ください](#)

[ページの先頭へ](#)

ウェブサイトを開設しました

掲載日：2011年2月28日（月） カテゴリー：更新情報

『ユニバーサルサービス人材育成事業 ユニバーサルサービスアカデミー』ウェブサイトを開設しました。

[ページの先頭へ](#)